

平成 28 年度「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略進捗状況

1 リーディング事業の進捗状況（平成 28 年度末現在）

平成 28 年度は、「総合戦略の本格的推進段階」に入るという認識の下、総合戦略に掲げる人口減少対策等の取組を着実に推進しており、総合戦略リーディング事業の本市事業、全 70 事業について 53 事業（75.7%）が実施済みであり、一部を除き実施済みであるものを含めれば、67 事業（95.7%）について、取組が進んでいます。

区分	説明	事業数	割合
実施済み又は実施中	全ての取組が実施済み又は実施中のもの	53 事業	75.7%
一部を除き 〔実施済み又は実施中〕	1 事業の中に複数の取組項目があるものについて、一部の取組項目を除き、実施済み又は実施中のもの	14 事業	20.0%
企画構想・設計段階	実施内容等について検討中のもの、又は、ほぼ固まっているが、実施には至っていないもの	1 事業	1.4%
着手前	検討を始めていないもの	2 事業	2.9%
		計 70 事業	

（参考）

平成 29 年 3 月末時点の進捗区分が「企画構想・設計段階」又は「未着手」となっているリーディング事業は以下のとおり。

企画構想・設計段階	まち・お店・ひと 縁結びプロジェクト〔産業観光局〕
未着手	高度人材交流拠点の形成〔産業観光局〕
	京都観光職業体験など京都ならではの働き方体験事業〔産業観光局〕

2 5つの基本目標ごとの進捗状況

基本目標① 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<成果目標>

保育所等待機児童ゼロの継続 【実績】0人（平成29年4月1日現在）

【平成28年度中の主な取組】

保育所等の待機児童ゼロの継続

平成29年4月に向け保育所等整備により児童受入枠を972人分拡大

民間保育所等：19箇所（新設2，増改築等17），小規模保育事業：29箇所

子育てに関する支援施策などを総合的に案内する「子育て支援コンシェルジュ」の創設

子育て支援施策を幅広く案内する専用の窓口（10月～）

「子育て支援総合電話窓口（はぐくみコール）」の運用開始

基本目標② 新たな人の流れをつくる

<成果目標>

転入超過数3,000人の維持 【実績】3,021人（28年）

外国人宿泊客数〔183万人（26年）⇒300万人（32年）〕 【実績】318万人（28年）

【平成28年度中の主な取組】

京都市への移住・定住の支援

京都市移住サポートセンター「住むなら京都」運営（5月～）

移住相談431件，イベント（於：東京9回331名参加，於：京都3回102名参加）

54人が京都へ移住（29年3月末現在）

京都ならではのおもてなし力の更なる向上

・認定通訳ガイド第一期生 専門研修開始（4月） 認定式の実施（56名，8月）

・認定通訳ガイド第二期生 募集（10～11月） 基礎研修開始（1月）

・京都観光おもてなしコンシェルジュ及び京都国際観光おもてなしコンシェルジュ募集（1～2月） 175人を任命（3月）

基本目標③ 経済を活性化させ、安定した雇用をつくる

<成果目標>

一人当たり市民所得 年平均 1.0%成長 【実績】 1.14%成長 (22~26 年度平均)
企業立地件数(累計) [100 件(26 年度)⇒150 件(31 年度)] 【実績】133 件(28 年度末)

【平成 28 年度中の主な取組】

京都発ベンチャー企業や知恵産業企業の創出と中堅企業への成長の促進

- ・ 将来性の高いベンチャー企業や経営革新に取り組む中小企業の発掘
(京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定企業数6社, オスカー認定企業数11社)
- ・ 中小・ベンチャー企業の経営課題の把握のための企業訪問の実施: 174 件
- ・ 有望な中小・ベンチャー企業に対するグローバル・ニッチ・トップ企業への成長支援 (5 件)
- ・ 「京都市スタートアップ支援ファンド」設立 投資決定企業: 4 社
- ・ ものづくりベンチャー創出支援講座「Monozukuri Hub MeetUp」の開催 (6 回)

「らくなん進都」をはじめとする南部地域を中心とした企業誘致の推進

- ・ 企業立地促進制度の活用に向けた企業訪問等の実施 (企業訪問件数 152 件)
- ・ 企業立地促進制度による補助対象事業の指定 18 件
- ・ 企業立地意向調査の実施 (1 月)
- ・ 企業誘致セミナー (東京) の実施 (2 月)

基本目標④ 心豊かな生き方、暮らし方を大切にする社会をつくる

<成果目標>

「京都では、文化芸術にかかわる活動が盛んである」と思う市民の割合(78.3%(27 年度)⇒8 割以上(31 年度)) 【実績】82.7%(28 年度)
クラウドファンディング支援事業等の制度を活用して改修した京町家の助成件数(34 件(26 年度)⇒73 件(31 年度)) 【実績】54 件(28 年度末)

【平成 28 年度中の主な取組】

京町家の保全・活用の推進

- ・ 京都市京町家保全・活用委員会の開催 (5 回)
(京町家を次世代に引き継ぐための施策や基本理念等を盛り込んだ条例制定の検討)
- ・ 平成 28 年度京町家の残存状況に関する調査に係るボランティア調査の実施(11 月)
- ・ 京町家まちづくりファンド等の制度を活用して改修した京町家の助成件数 (54 件)
- ・ 「京町家等継承ネット 京町家・空き家相談会」の開催 (11 月, 1 月, 3 月)

オール京都による文化庁の京都への全面的な移転の推進

- ・ 文化庁移転推進協議会(本市・京都府が参画する国の協議会)の開催(4 月, 8 月, 12 月)
- ・ 京都市文化庁移転推進会議の開催 (4 月, 8 月, 12 月)
- ・ 文化庁移転準備会議(本市・京都府・京都の経済界が参画する会議)の開催(10 月, 2 月)
- ・ 文化庁移転推進の機運醸成のためのシンポジウムの開催 (11 月)
- ・ 文化庁移転機運醸成講座の実施 (9 月, 10 月, 12 月, 3 月)

基本目標⑤ 安心安全で魅力と個性あふれるまちづくりを進める

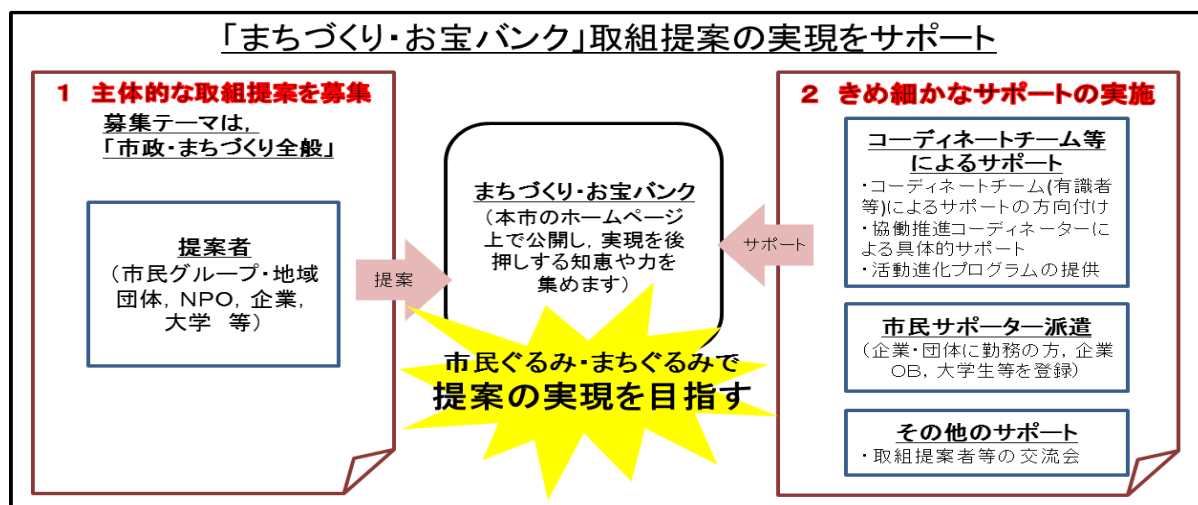
<成果目標>

まちづくり・お宝バンクの登録提案数（累計）〔－（26年度）⇒300件〕 【実績】227件（28年度末）

【平成28年度中の主な取組】

“みんなごと”のまちづくり推進事業の推進

京都創生取組提案募集の仕組みを市政全般に活かすため、募集テーマを地方創生のみならず、「市政全般、まちづくり全般」に拡大、より広く市民の意欲的な取組提案を募集する事業に進化（8月～）



京都のまち全体の都市格の向上と魅力の発信を目指す地域のまちづくり

大学を核とした山ノ内浄水場跡地活用、
「文化の薫り漂う、歩いて楽しい岡崎」の推進、
多様な地域主体の連携による京都駅西部エリアのまちづくり、
崇仁地域とその周辺地域のまちづくり、京都駅東南部エリア活性化 等

3 まち・ひと・しごと・こころ京都創生協働ミーティングによる進捗管理

「産官学金労言士」等と本市が課題、目標、行動等を共有する「まち・ひと・しごと・こころ京都創生協働ミーティング」を開催し、総合戦略の進捗管理を行っています。

<協働ミーティングの開催状況>

- ・平成29年3月 京都銀行
- ・平成29年6月 文化庁京都移転・私たちができること推進チーム、文化庁地域文化創生本部
- ・平成29年8月 大学コンソーシアム京都の評議員会理事会等を構成する大学・短期大学